

京都の福祉

シェアワセ運ぶ情報誌

578
2019年
5月

Contents

- 平成31年度 京都府社会福祉協議会 事業計画・予算
 - 府内市町村と連携した 保育・福祉人材確保の取り組み
- くらしをつむぐ
夢中！熱中！ふくしびと



新しい時代の幕開けと
ともに、希望に満ちた社
会の実現を願う▼ところで5月に入り、緊張
がほぐれる一方で疲れを感じる時期でもあ
る。「右も左も分らないことだらけ」「今ま
で経験したことがない仕事に携わること
になった」「人間関係が大きく変わった」など、
緊張しているときには何とか受け止められて
いた（と自分では思っていた）多くのことが
実は心の負担となっていたことに気づく▼先
輩たちはこの時期をどのように乗り切ってき
たのだろうか。素直にこれまでの経験を聞く
ことで得られるものがあるだろう。しかし、
仕事のペースや人間関係は自分の力だけで変
えることはなかなか難しい。もやもやした気
持ちに振り回され自分を見失うとますます道
が見えなくなってしまう▼そんなとき、すこ
し周りに目を向けてはどうだろう。「あなた
の支えになりたい」「一緒に悩みながら進ん
でいきたい」と思っている人がきつといるは
ずだ。一人で悩まずに誰かに相談することを
忘れずにいてほしい。そして、いま仕事を選
んだ自らの素直な気持ちや志しを大切に
前に進んでほしいと願う▼改めて私が大切に
していることを思い返してみる。いろんな言
葉や感情が思い浮かぶが、あえて簡潔に表す
ならば「愚直に生きること」。まっすぐに生
きていく中で、誰もが自分らしく生きていけ
る社会をつくるために、他人の事である痛み
や悲しみ、願いを我が事とし、その人らしさ
を受け止められるようになりたいと常々思う
▼さて、今月から元号が変わる。若い人も経
験豊かな人も、自らの思いを大切にしてい
るんなことにチャレンジしてみるのいいか
もしれない。新しいことに挑み、取り組む姿
が励みとなり、周りの人々にきつと勇氣と元
気を与えるに違いない。

(NK)

京都府社会福祉協議会 事業計画・予算

〔第4次中期計画（平成27年度～31年度）の5つの柱にそって平成31年度の重点事業を紹介します。〕

1 「生活に困窮する人の自立支援」と「社会的孤立を防ぐ取り組み」の一体的な推進

- 生活困窮者をはじめとする社協の総合相談支援、地域連携の仕組みの構築協議
- 生活福祉資金貸付制度における広報の強化、相談支援活動の充実と債権管理の強化
- 自己（意思）決定支援を重視した地域福祉権利擁護事業の推進
- 「生活困窮社会における地域づくり研究会報告」提言内容の実現
- 「絆ネット」による福祉のまちづくりの推進
- きょうとフードセンターによる子ども食堂等への支援
- 家計改善支援事業の実施
- 市町村における権利擁護の地域連携ネットワークの構築と、市町村社協における法人後見事業や市民後見人候補者の養成等への取り組み支援
- 地域福祉実践ラウンドテーブル（仮称）を設け、地域生活課題の掘り起こしや解決策等について市町村社協と府社協が協働して検討・協議を行う
- 市町村社協におけるボランティアセンター機能の新たな展開への支援

4 「防災・減災のまちづくり」と「被災者・被災地のニーズに沿った災害支援活動」の推進

- 福祉職場における人材育成を支援するための研修の推進
- 地域共生社会の創造に必要な専門性を高める研修の推進
- 福祉職員の自発性、自律性を支援するための研修の推進
- 相談支援専門員研修等障害分野における研修体系の検討
- 行政、養成校、各種団体と連携した事業の取り組み推進
- 市町村社協災害ボランティア担当者会議の開催
- 京都府災害ボランティアセンターへの参画と事務局運営
- 京都府災害時要配慮者避難支援センターへの参画
- 災害時連携NPO等ネットワークへの参画

5 府社協組織の基盤強化

- 会員制度の見直し・充実と自主財源・民間財源の強化
- 第4次中期計画（最終年度）と第5次中期計画の策定

2 社会福祉法人との連携・協働と福祉サービスの質の向上

- 社会福祉法人との協働による「わっかプロジェクト」京都地域福祉創生事業」の推進
- 福祉サービス苦情解決事業の推進
- 福祉サービス第三者評価等事業の推進

3 福祉・介護人材の確保、定着、育成のための総合的な事業推進

- 福祉人材マッチング事業を中核とする福祉人材確保対策の総合的推進
- 介護のすそ野を広げるため、市町村と連携して「介護の入門的研修」を開催
- 介護・福祉・保育に係る人材確保に向けて、市町村連携事業（合同面接会、見学ツアーなど）の推進
- 外国人材の受入れに向けた調査・研究の実施
- 潜在有資格者の登録システムや貸付制度を活用した事業の推進
- 保育人材確保事業の推進

生活福祉資金会計の概要

生活福祉資金には、教育資金をお貸しする教育支援資金、一時的に必要な経費をお貸しする福祉資金、失業等によってお困りの方に資金をお貸しする総合支援資金などがあります。平成31年度の貸付金、償還金の見込みは下記のとおりです。

(単位：千円)

	平成31年度当初予算	平成30年度当初予算	増減
貸付	715,000	701,000	14,000
償還	602,831	582,551	20,280

平成31年度予算の概要

一般会計の実質的収支のまとめ

(単位：千円)

	平成31年度当初予算	平成30年度当初予算	増減
事業活動収入	495,795	527,876	△32,081
事業活動支出	505,526	539,976	△34,450
事業活動収支差額	△9,731	△12,100	2,369
その他の活動収入	10,100	12,433	△2,333
その他の活動支出	76	86	△10
その他の活動収支差額	10,024	12,347	△2,323
投機資金収支差額	293	247	46

(注) 実質的収支とは、本会の事業運営に関わる収支を示すものとして、退職金支給にかかる収支、貸付事業の貸付金・償還金、ボランティア基金サービス区分及び会計区分間の収支を除外するなどを行った数値です。

表1 「京都府保育人材マッチング支援センターと市町村との保育人材確保に向けた共同事業」開催結果一覧

保育園・認定こども園合同就職面接会

開催地	日時	会場	参加者数	参加法人数
①宇治市・城陽市	10月20日(土) 13:30～16:00	京都文教大学 サロン・ド・パドマ	16名	12法人(20園) (宇治市:15園、城陽市:5園)
②木津川市	10月28日(日) 13:30～16:00	市役所4階 会議室	13名	7法人(10園) (木津川市:8園、精華町:2園)

保育園等見学ツアー

開催地	日時	会場	参加者数
①木津川市・精華町	10月6日(土) 8:30～15:40	愛光みのり保育園 認定こども園州見台さくら 兜台保育園(木津川市) ひかりだい保育所(精華町)	6名
②舞鶴市	10月19日(金) 9:30～15:15	さくら保育園 うみべのもり保育所 永福保育園	1名
③城陽市	11月9日(金) 9:30～16:45	清心保育園 清仁保育園 里の西保育園 くぬぎ保育園	11名
④京田辺市	11月21日(水) 9:00～15:45	大住保育園 松井ヶ丘保育園 みみづく保育園 こもれび(みみづく保育園 分園:建設中)	6名

保育士再就業支援研修会

開催地	日時	会場	参加者数
①中部(亀岡市・南丹市)	10月25日(木)、26日(金) 9:30～16:00	亀岡市役所 別館3階会議室	7名
②南部(城陽市・木津川市)	10月31日(水)、11月1日(木) 9:30～16:00	文化パーク城陽内 寺田コミセン会議室1・2	12名
③北部(舞鶴市)	11月15日(木)、16日(金) 9:30～16:00	舞鶴市西駅 交流センター	2名

表2 福祉人材・研修センターと市町村との福祉人材確保に向けた共同事業

介護・福祉職場 就職面接会

開催地	日時	会場	参加者数	参加法人数
八幡市	1月20日(日) 13:30～16:00	八幡市文化センター 小ホール	26名	11法人



府内市町村と連携した 保育・福祉人材確保の取り組み

全国的な人出不足の中、保育・福祉人材の確保が困難を極めています。
京都府福祉人材・研修センターでは、これまで京都市内を中心に就職フェアや面接会を行ってきましたが、ブースへの訪問者や人材の確保は京都市内の法人に偏りがちでした。
そこで、平成30年度から、府内各市町村と連携して、地元での保育・福祉人材確保の取り組みを進めています。



取り組み1 保育人材確保の取り組み

(表1参照)

保育士の確保が年々難しくなる中、30年度から府内の8市町と連携して、就職面接会や職場見学ツアー、再就業支援研修の各事業を実施しました。地域に密着した開催となったことで、宇治・城陽で4名、木津川で4名の計8名の来場者を地元での就業に結びつけることができ、参加園からも来年度の継続を希望する声をいただきました。

取り組み2 介護・福祉人材確保の取り組み

(表2参照)

介護・福祉人材の確保についても、30年度、八幡市および市内の事業所と連携して、面接会を行いました。八幡市は広報への協力、市内事業所は参加事業所のとまりまとめ、人材・研修センターがチラシや求人情報の作成、といった形で、役割を分担して実施しました。



当日の来場者は、ほとんどが市内在住の方で計26名のうち5名が就職に結びつきました。参加事業所からは、地元での就職を具体的に考える来場者が多く、今後の継続を望む声を多くいただきました。

市町村研修の開催

また、30年度初めて、市町村の高齢・障害・保育の各担当課に呼びかけて、保育・福祉人材の確保に向けた研修を行いました。当日は15市町と振興局から20名の参加がありました。人口が減少する中、各市町村で人材を確保するために、

②介護に関する入門的研修の実施

また、亀岡市、宇治市、福知山市及び京都市において「介護に関する入門的研修」を実施することとしています。この研修は、介護未経験の方や退職者等を対象に、介護に関する基本的な知識や技術を習得していただき、地元での介護人材の確保につなげようとするものです。

保することの必要性についての講義と、木津川市(保育園面接会・見学ツアー)と八幡市(介護・福祉職場面接会)の取り組み事例を紹介しました。

31年度の取り組み

①実施地域の拡充

31年度は、さらに実施地域を拡充して、北部・乙訓地域での保育園面接会や見学ツアー、亀岡市、宇治市、福知山市での介護・福祉職場面接会の実施に向けて、準備を進めています。

入門的研修の概要																															
目的	介護に関心を持つ介護未経験者に対して、介護の業務に携わる上での不安を払拭するため、基本的な知識を研修することにより、介護分野への参入を促進する。																														
実施主体	入門的研修の実施主体は、都道府県及び市区町村。(民間団体への委託も可) 実施主体は、研修修了者に対して、修了証明書を発行する。																														
実施例①：1日で実施する場合	✓ 介護に関する基礎講座として、介護に関する基礎知識(1.5時間)と介護の基本(1.5時間)のみを実施																														
実施例②：3日程度で実施する場合	✓ 1日7時間で研修を実施																														
実施例③：6日程度で実施する場合	✓ 1日3～4時間で研修を実施																														
実施例②の日程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日目</td> <td>・介護に関する基礎知識</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td>1日目</td> <td>・介護の基本</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td>2日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>7時間</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>・障害の理解</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>・介護における安全確保</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>21時間</td> </tr> </tbody> </table>	日数	項目	時間	1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間	1日目	・介護の基本	1.5時間	2日目	・基本的な介護の方法	7時間	3日目	・基本的な介護の方法	3時間	3日目	・障害の理解	2時間	3日目	・介護における安全確保	2時間		合計	21時間						
日数	項目	時間																													
1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間																													
1日目	・介護の基本	1.5時間																													
2日目	・基本的な介護の方法	7時間																													
3日目	・基本的な介護の方法	3時間																													
3日目	・障害の理解	2時間																													
3日目	・介護における安全確保	2時間																													
	合計	21時間																													
実施例③の日程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日目</td> <td>・介護に関する基礎知識</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td>1日目</td> <td>・介護の基本</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td>2日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td>4日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>4時間</td> </tr> <tr> <td>5日目</td> <td>・認知症の理解</td> <td>4時間</td> </tr> <tr> <td>6日目</td> <td>・障害の理解</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td>6日目</td> <td>・介護における安全確保</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>21時間</td> </tr> </tbody> </table>	日数	項目	時間	1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間	1日目	・介護の基本	1.5時間	2日目	・基本的な介護の方法	3時間	3日目	・基本的な介護の方法	3時間	4日目	・基本的な介護の方法	4時間	5日目	・認知症の理解	4時間	6日目	・障害の理解	2時間	6日目	・介護における安全確保	2時間		合計	21時間
日数	項目	時間																													
1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間																													
1日目	・介護の基本	1.5時間																													
2日目	・基本的な介護の方法	3時間																													
3日目	・基本的な介護の方法	3時間																													
4日目	・基本的な介護の方法	4時間																													
5日目	・認知症の理解	4時間																													
6日目	・障害の理解	2時間																													
6日目	・介護における安全確保	2時間																													
	合計	21時間																													

最後に

保育・福祉人材の確保は、京都市を含む府内全域的な課題ですが、とりわけ人口減少に悩む府内各地域においては、より深刻な課題となっています。
福祉人材・研修センターでは、これからも、各市町村と連携して、地域での保育・福祉人材の確保に向けた、様々な取り組みを進めていきます。



夢中! 熱中! ふくしびと

だから続けたい この仕事

福祉の現場で働く人たちの熱い想い・メッセージを伝えるコーナーです。京都府内で“熱い福祉”を“夢中”で実践している方々にスポットをあてて、元気や楽しさ、やりがいを“生”の声でお届けします。

羽瀨 和弥さん はぶち かずや

施設名 みねやま福祉会大宮北保育所
〒629-2502
京都府京丹後市大宮町河辺4713番地の8
HP/URL : <https://www.mineyama-fukusikai.jp>
TEL.0772-68-1471 FAX.0772-68-1472
職種：保育士 経験年数：3年9ヶ月
★好きな言葉：やらぬ後悔よりやる後悔
★夢中になっている事：ピアノ

子どもたちのより良い成長、楽しい毎日のために…

★仕事を始めたきっかけは？
小学生の頃から、地域の集まりで小さい子どもと遊んだり、妹の面倒を見たりしていました。その経験から、高校に入る頃には子どもと関わる仕事がしたい、保育士になりたいと思うようになりました。当時は今よりも男性保育士が少なく、周りから止められることもありましたが、自分に嘘はつけず、保育士になろうと決意しました。

★仕事の内容とやりがいは？
子ども達1人ひとりが伸び伸びと、より健やかに、感情豊かに成長できるように援助したり、環境を整えたりしています。子ども達の成長を見られた時、「やったあ！できたー！」の気持ちを共有できた時がなによりやりがいです。子どもがコマを回せるようになった、竹馬に乗れるようになった、縄とびが跳べるようになった、文字で見ると何気ないことに思えるかもしれないですが、「先生できたー！」「できたねー！すごいねー」とその喜びを共有する瞬間は、言葉では表せられない感動があります。その他にも現場で働いているからこそ感じられるやりがいが沢山あります。

★プライベートの過ごし方は？
友達と遊んだり、趣味のギターを弾いたりしています。保育所で



ギターを弾き歌を歌うと、子ども達がとても喜んでくれるので、どんどん色々な曲にチャレンジしようという気持ちになります。その他にも、趣味まではいかなないですが、手品やジャグリングなど子ども達の笑顔が見たくて始めたことがいくつかあります。

★今後の目標・抱負は？
子ども達のより良い成長を支えるために、もっと保育の知識を身につけたいです。子ども達といつまでも笑い合って、現場で輝き続けたいです。



●谷田DE朝カフェ (長岡京市)

第一土曜日の朝、子どもから高齢者まで地域の様々な人が集まり、食卓を囲みます。朝ごはんはもちろん、地域の方向士の「出会いの場」も提供しています。メニューへのこだわり、「出会いの場」の工夫など取組みの魅力が満載！



京都府社協では、平成30年度よりホームページ（HP）を通じて、京都府内25市町村の各地域で絆ネット（見守りネットワーク）に取り組んでいる団体の活動や住民主体の福祉活動の実践を府民の皆様にお届けしています。今回は現在HPで公開中の活動から4つをピックアップ！気になる活動の全容はHPをご覧ください。
<http://www.kyoshakyo.or.jp/Regional-power/>



●ジョイックおくだ (京丹後市)

北島三郎の歌声を響かせながら、ジョイックおくだの買い物送迎車はやってきます。地域からお店が減っていく中、皆さんに楽しく買い物をしてもらうことを大切に、今日もハンドルを握っている奥田さんの熱い思いに迫りました！



●桜が丘1丁目福祉会「ひまわり」(小地域福祉委員会)(精華町)

「誰でも気軽にできる福祉活動を広げていこう！」という思いを持ち、幅広い活動を実践しています。今回は活動の1つである「高齢者見守り隊」の訪問活動取材しました。「ひまわり」には地域の絆を深める「合言葉」があります。その合言葉とは？!



●ころ柿カフェ(宇治田原町)

毎月3回、お寺や古民家など地域の様々な場所から楽しそうな声が聞こえてきます。みんなで話しをする、クイズをする…何でも出来るころ柿カフェを訪れる方々は、家族の様にあたたかな関係を築いています。あなたもそんな家族の一員になりませんか?!

5月12日は民生委員・児童委員の日です。

「地域の力3」でも民生委員が活躍している取り組みを紹介しています。

→男山B地区見守り隊（八幡市）／保津町社会福祉協議会（亀岡市）

こちらHPで公開中です！ぜひご覧ください！

ホームページで見られない方は、FAX・郵送もできます。ご希望の方は
地域福祉・ボランティア振興課 TEL 075(252)6294 までお気軽にご連絡ください。

京都府社会福祉協議会 からのお知らせ

案内

保育園 就職説明会(合同就職説明会) のご案内

就活解禁！ 保育の仕事に関心のある学生の方はもとより、一般の方も大歓迎！
予約、履歴書は不要！ ぜひご参加ください！

- 日時 6月8日(土) 12:30~16:00
- 会場 国立京都国際会館イベントホール

- 対象 保育園・認定こども園に就職を希望する一般・学生(来年3月卒業予定)等の方

【問い合わせ先】

保育人材マッチング支援センター
TEL.075-252-6333

平成31年度 介護支援専門員(ケアマネジャー)実務研修受講試験のための 受験対策講座

- 日時 7月27日(土)、8月4日(日)、
8月17日(土)、9月7日(土)、
9月28日(土) 10:00~16:30

- 会場 京都市内
- 受講料 40,000円(5日間分)
- 指導講師 伊東利洋氏

(有)いとう総研 取締役

開催要綱は、6月初旬から市区町村役場(介護保険担当課)、ハートピア京都等で配布予定です。

【問い合わせ先】

京都府福祉人材・研修センター研修課
TEL.075-252-6296
<http://www.kyoshakyo.or.jp/event/>

京都府社協

新入職員紹介コーナー

平成31年4月1日付けで採用になった新入職員を紹介します。



むらかみ あやか
村上 綾香
民生課主事

4月より民生課でお世話になりました。府民の皆様が笑顔で安心して暮らすことのできる地域づくりに、少しでも貢献できるよう、日々精一杯努めさせていただきます。何卒、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



はせがわ りゅうせい
長谷川 流星
福祉経営推進室主事

4月から福祉経営推進室で働かせていただいています。大学で得た知識や自身の経験を基に、精いっぱい頑張ります。ご迷惑をお掛けする事も多々あるとは思いますが、応援・ご指導のほどよろしくお願い致します！



ののぐち よしお
野々口 義也
福祉人材課
人材戦略担当課長

少子・高齢社会が進む中で、福祉を支える人の役割が大切になってまいります。センターの職員さんと力を合わせ、関係機関の皆様と連携しながら業務に取り組みたいと考えています、どうぞよろしくお願い致します。

平成31年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために！

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度 死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円
	傷害見舞費用		

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
100名以降1名~10名増ごと	1,500円
見舞費用(B型)	
基本補償(A型) 保険料	+
	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円

- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 施設職員の補償 **改定**
- プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆クレーム対応サポート補償(プラン1-①オプション4) **改定**

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)



充実した補償と
割安な保険料
です。

スケールメリットを活かした